

藻類養殖情報（令和4年12月号）

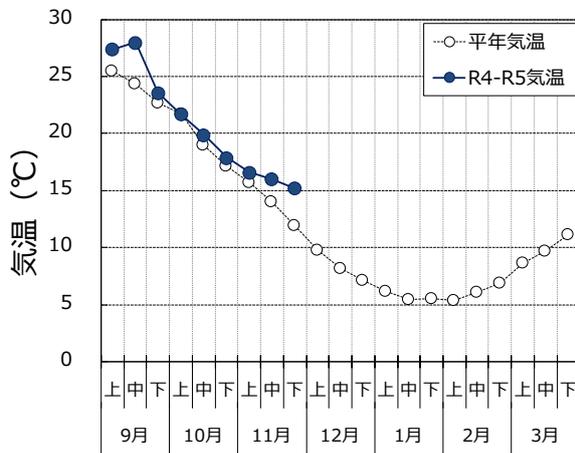
令和4年12月6日発行
 大阪府立環境農林水産総合研究所
 水産技術センター

○漁場環境

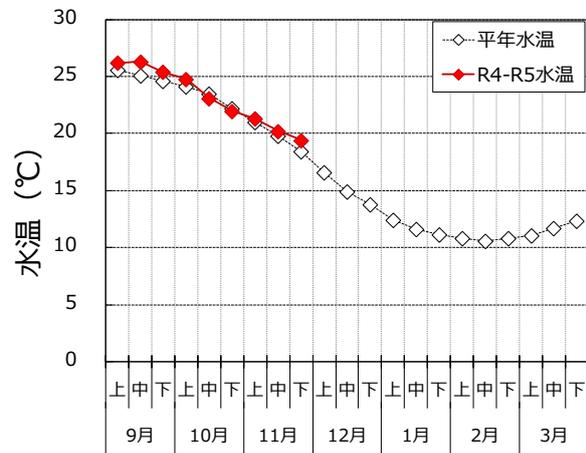
- ・気温（谷川）：11月上旬は1℃、中旬は2℃、下旬は3℃程度平年より高めに推移しました。
- ・水温（谷川）：11月は月を通して0.3~1℃程度平年より高めに推移しました。特に、下旬は気温が高めに推移したため、水温も下がらず19℃程度で横ばいに推移しました

下記の水産技術センターホームページでも水温情報を毎日更新しておりますのでご利用下さい。

URL：<http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/suisan/gijutsu/suion/index.html>



※平年値はH24~R3年度の平均



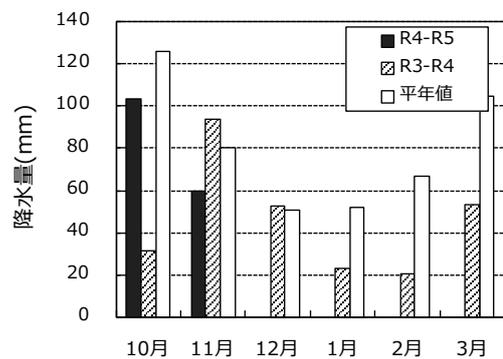
※平年値はH24~R3年度の平均

旬別水温・気温の推移（谷川地先9時）（平年値はH23~R2年度の平均）

- ・降雨量（谷川）：11月中旬と下旬にまとまった降雨日があったものの、平年を下回る降雨量となりました。

・今後の気温降雨量予測（気象庁季節予報）

12月3日~1月2日の期間中には、寒気の影響を受けにくいため、気温は平年並みか高いと予報されています。また、12月上旬は気圧の谷や寒気の影響により雲が広がりやすい日がありますが、それ以降は平年と同様に晴れの日が多く、降雨量は平年並みと予報されています。



降雨量（谷川地先）

（平均値はS47~H27年度の平均）

URL：https://www.jma.go.jp/bosai/season/#term=season&area_type=offices&area_code=270000



○漁場水質調査結果(11月29日～11月30日採水)

- ・塩分：塩分は28.37～32.23でした。尾崎地区で低めですが、降雨の影響があったためと思われます。
- ・リン：各地区のリン濃度は0.45～1.38 $\mu\text{mol/l}$ でした。

ワカメ養殖：いずれの地区においてもワカメの生育には十分な濃度があります。

ノリ養殖：尾崎・西鳥取両地区とも十分な濃度があります。

- ・窒素：各地区の窒素濃度は7.01～18.94 $\mu\text{mol/l}$ でした。

ワカメ養殖：いずれの地区においてもワカメの生育には十分な濃度です。

ノリ養殖：尾崎は十分な濃度がありますが、西鳥取地区ではノリの色落ち警戒濃度を下回っています。

| | ワカメ | ノリ |
|--------------------------|-----|-----|
| リン ($\mu\text{mol/l}$) | 0.1 | 0.5 |
| 窒素 ($\mu\text{mol/l}$) | 2 | 10 |

藻類色落ち警戒栄養塩濃度
(この数値を下回ると色落ちの可能性あり)

※青字はノリの色落ち警戒濃度以下、赤字はワカメの色落ち警戒濃度以下

| 漁場 | 田尻 | 岡田浦 | 尾崎* | 西鳥取* | 下荘 | 谷川 |
|--------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 塩分 (psu) | 32.23 | 32.06 | 28.37 | 31.91 | 32.03 | 31.83 |
| リン ($\mu\text{mol/l}$) | 0.81 | 0.51 | 1.38 | 0.67 | 0.76 | 0.45 |
| 窒素 ($\mu\text{mol/l}$) | 10.01 | 7.55 | 18.94 | 8.48 | 8.38 | 7.01 |

*尾崎・西鳥取地区にはノリ漁場があります。

○赤潮発生状況

12月5日の海洋観測では赤潮の発生は確認されませんでした。また、養殖場周辺には栄養塩を低下させる原因となるような珪藻類は少ない状況です。最近の大阪湾内の赤潮発生状況については下記の水産技術センターホームページに掲載しておりますのでご参照下さい(冬季は2週間に1回更新)。

URL：<http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/suisan/gijutsu/akashio/akashio/sokuho.html>



○養殖状況(11月30日)

ノリ：尾崎・西鳥取両地区ともに11月中旬から下旬にかけて育苗したノリ網の入庫が行われました。両地区とも水温の低下を待ってノリ網の張り込みを開始する予定です。

ワカメ：各地区とも、11月中旬から下旬にかけて種系の挟み込み作業が行われ、順次養殖が開始されています。谷川では1月上旬の養殖開始に向けて、水槽内で種系の生産行っています。

○病害異常

今のところ病害異常はありません。

ノリ：気温や水温の変動が大きい季節です。葉体の状況をよく確認してください。

ワカメ：養殖開始後のワカメは、泥汚れによる生長不良が生じやすい時期になります。定期的に葉体を観察するよう心がけてください。

※ノリ・ワカメの異常が疑われる際には、水産技術センターへ葉体を持参して頂ければ、随時検査します。